

進路だより 第2号

令和6年(2024年)
5月21日発行
球磨支援学校進路指導部

産業現場等における実習(現場実習)の実施について

6月17日(月)から6月28日(金)まで、高等部2・3年生は産業現場等における実習(以下、現場実習)を実施します。現場実習は、一般事業所や就労継続支援A・B型事業所等の福祉事業所などに行き、一人で働いたり活動したりする経験を積む実習です。現場での労働を体験にすることにより、「働く生活」や「社会生活」について学び、卒業後の生活への適応性を高めることを目指します。また、現在の自分の力を知り、自分の強みやこれから努力すること、卒業後の進路先などを考えていく大切な機会となります。高等部では、1年生で1回、2年生で2回、3年生で2回の計5回の現場実習を計画しています。必要に応じて個別で実習を行い、進路先を決定していきます。

○●○企業が求める力○●○

- ・仕事の仲間と仲良くできる(きまりを守る)
- ・あいさつや返事(素直な心)
- ・積極性、意欲(報告・連絡・相談)
- ・向上心(学ぶ意欲)
- ・自分で考える力
- ・仕事への興味関心(責任感)
- ・感謝の気持ち、思いやり
- ・体力(心と体の健康管理) など

また現場実習を実施するにあたり、実習前には事前挨拶を行います。本人、保護者、担任、実習先の担当者で事前に打ち合わせをします。実習中は、生徒と事業所の方が毎日、実習日誌にその日の実習内容や反省を書きますので、保護者の方は必ず目を通していただき、保護者記入欄に健康状態や帰宅後の様子などの記入をお願いします。実習の終盤には評価会を設け、本人、保護者、担任、実習先の担当者で実習の振り返りを行います。これらを通して、事業所の方は保護者の協力があるかを見ておられます。

現場実習先(予定)

- 一般事業所:九州武蔵精密(株)、ニシムタ、アゼリア、若葉園
- A型事業所:サンサイド事業所、ソーシャルサポート、健人堂就労支援センター
- B型事業所:友愛苑、地域生活支援センター翠、みずき園
- 生活介護事業所:小手毬、うぐいす

